

□利用実証提案書  
 ■利用実証計画書

平成26年12月22Ver.1

テーマ	準天頂衛星を利用した避難勧告等のメッセージ配信に関する実証	
実証参加機関 (共同機関)	実施:国際航業株式会社 共同実施:九州G空間情報実践協議会(熊本県人吉市、鹿児島県伊佐市、鹿児島県湧水町、九州大学、熊本大学、株式会社価値総合研究所、株式会社パスコ、ESRIジャパン株式会社)	
目的	G空間シティ事業における多層かつ多様なメディアによる情報伝達を実現するために、山間地での避難勧告等のメッセージ配信を受ける。	
期間	全体	2015年1月19日～2015年1月31日
	時間・頻度	2015年1月25日 9:00-17:00 に行う防災訓練時に使用
実施場所	地名:熊本県人吉市 環境:山間部 その他:特になし	
構成 ※必要に応じて構成図等を次ページ以降に添付	<p>システム全体構成</p> <p>防災G空間情報センター(人吉市) → 衛星地上局 → QZS → L1SAIF → Bluetooth → QZPOD、QZNAV → 簡易メッセージ表示端末</p>	
内容	携帯電話や地上波放送の届きにくい山間地において、L1SAIFを利用して、補強データとは別に避難勧告等のメッセージをQZSから送信し、QZS対応受信機で衛星測位を行うと共に、メッセージを受信する。	
受信信号	・QZS-L1SAIF(簡易メッセージ利用)	
受信設備	・QZPOD(1台)、QZNAV(1台)	
実証前の要求事項	避難勧告等の緊急メッセージの準備	
実証時の要求事項	避難勧告等の緊急メッセージの発信	
実証後の要求事項	特になし	
その他		